くい文化センターだより 高原のそよ風

TEL(0847)32-7138
FAX(0847)32-8406

あけましておめでとうございます

皆様方には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はくい文化センターの活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

本年も参加しやすい講座を計画し，皆様に利用していただけるよう取り組んで参りますので

どうぞ　よろしくお願いいたします。

令和３年度団体登録のお願い

くい文化センターを定期的に利用（新規・継続）される団体は，団体登録が必要です。申請書に必要事項を記入し，提出してください。

よろしくお願いします。

受付期間：１月５日（火）～２９日（金）まで

申請書類：①団体登録利用申請書
②団体登録カード
③会則
④くい文化センター利用申請書
⑤くい文化センター使用料減免申請書

国際交流事業「家庭で楽しむ北欧料理」がありました

北欧は寒い国なのでバターを使い，材料に鮭とジャガイモを使う料理が多いとの説明があり，5品の北欧料理を作りました。

どの料理も身体が温まり，気持ちもほっと温かくなりました。

（新型コロナウイルス感染症防止のため，持ち帰り）

三原市久井町和草1883番地6

久井の学び　豊かな里山のシンボル　ヒョウモンモドキ

【ヒョウモンモドキを守る意義】

日本には未知のものを含めて約30万種の生きものがいると考えられています。一方で，多くの野生生物が絶滅の危機に瀕しており，環境省レッドリスト2017によると，絶滅のおそれのある野生生物は，およそ3,600種いるとされています。

チョウではまだ絶滅した種はいませんが，鳥や植物ではすでに日本から絶滅してしまった種も少なくありません。

どうして，ヒョウモンモドキを守る必要があるのでしょうか？

4つの意義が考えられます。

①チョウや生きものは自然の中で役割をもつこと

チョウを含め野生生物は自然環境の中で，役割があり，それぞれがつながりあい，絶妙なバランスの中で生きています。一つ一つの種がそれぞれ生きていけることが，豊かな自然を守ることにつながります。

次号に続く

久井図書館から

＊おたのしみ袋

借りるまでどんな本が入っているか分からない，わくわく **おたのしみ袋３０袋** を用意しています。

１月２３日（土）からなくなり次第で終了します。

＊休館日のお知らせ

年始と毎週火曜日と祝日

１日～５日，１１日，１２日，１９日，２６日

［問い合わせ］生涯学習相談員　松田・仁田まで